



脊髄脊椎外科治療センター
腰部脊柱管狭窄症とは？

感染対策の基本
「手洗い」と「マスク着用」を見直そう

感謝、感謝
マスク等の医療資材の提供のお礼

病棟シリーズ 第6回
整形外科・形成外科病棟 師長 吉野 貴子

佐藤りさ眼科
かかりつけ医®

新型コロナ対策
当院の取り組みについて

基本方針

高度医療 学問的に、技術的に高い水準の医療を提供します。そのために必要な施設・設備の整備拡充に努めます。

総医療 患者と医療情報を共有し、急性期治療から早期リハビリ、在宅医療まで一貫した、患者のニーズに沿った安全で安心できるチーム医療を提供します。

地域医療 地域の医療・福祉施設と密接な連携を図り、いつでも誰でも安心して利用できる、救急医療に重点を置いた地域医療の中核病院を目指します。

患者の権利と責務

- 1. 平等な治療を受ける権利があります。**
患者は、その社会的経済的地位、国籍、人種、宗教、年齢、病気の種類によって差別されずに、平等な治療を受ける権利を持っています。
- 2. 治療を自己決定できる権利があります。**
患者は、医師による明確でわかりやすい言葉で十分な説明を受けた後で、治療を受ける権利、あるいは治療を受けることを拒む権利があります。
- 3. 情報を知る権利と情報を提供する責務があります。**
患者は、医師による診断・治療、または変わり得る治療方法・予後、今後予測される問題に関して知る権利を持っています。患者は、自身の症状や健康に関する正確な情報を提供し、治療に積極的に参加する責務があります。
- 4. セカンドオピニオンを受ける権利とプライバシーが守られる権利があります。**
患者は、自分の医療内容に対して、医師と共同して選択する権利、他の医師が

- らの意見・相談を得る権利、いかなる場合であっても人格的に扱われ、患者自身の診療に関する全てのプライバシーに関して、万全の配慮を受ける権利を持っています。
- 5. 相談する権利があります。**
患者は、十分な情報を得、利用可能な財政的支援について相談する権利を持っています。
- 6. 良質な医療を速やかに受ける権利があります。**
患者は、効果的医療行為を速やかに行われることを要求する権利、継続的に支持、検討された質の高い医療を受ける権利を持っています。
- 7. 病院秩序を守る責務があります。**
患者は、全ての患者が安全で良質な医療を受けられるように配慮して頂くとともに、職員が適切な医療を行うことを妨げないよう協力する責務があります。また、医療費を適正に支払う責務があります。

トピックス 新型コロナ対策 ~ 当院の取り組みについて (感染対策委員会・安全衛生委員会)

当院では新型コロナによる院内感染が4月に発生し、感染対策本部を中心に感染拡大の抑制・新たな感染の防止対策を行い、同月末より診療を再開することができました。今回、3つの密の回避を含めた院内感染防止を目的に行っている改善事例についての一部を紹介させていただきます。

- 1 職員への周知徹底**
 - 当院独自の職員の行動規範を制定し自粛を強化
 - 感染対策委員会が感染対策ニュースの発行と研修会を実施し情報を共有
 - 出退勤時を含むマスクの着用、手指消毒の徹底(出入り業者を含む)
 - 毎朝夕に検温し健康管理をしっかりと行う
 - 自己のみならず、他人に感染させないよう徹底する
 - 風邪の症状や発熱等があり、体調不良の場合は休む、休ませる
 - 患者毎の物品消毒の徹底
- 2 外来・救急患者対応**
 - 各受付エリアにおけるビニールカーテン設置
 - リスク別ゾーニングによる感染リスクの低減
 - 待合室での椅子の間引きによる間隔の確保
 - 検温・問診による来院者管理の徹底
- 3 3つの「密」を避ける**
 - 休憩室の増設
 - 食堂での椅子の間引きによる間隔の確保
 - オフィスや会議室のドアをオープンにし、換気を行う

- 全体朝礼や各種会議等の中止や時間の短縮
- 出張の制限とテレビ会議の活用
- 4 その他**
 - パソコンや診察器具等の共有物に対する定期的な消毒の実施

これらの対策を職員全員が徹底し、感染対策にも強い病院として患者や地域の皆様に安心・信頼してもらえるように努めて参りますので、今後とも宜しくお願い致します。



診療科目 ご案内

- | | | |
|-------|-------|----------------|
| 内科 | 消化器内科 | 内分泌・糖尿病内科 |
| 循環器内科 | 呼吸器内科 | 外科 呼吸器外科 |
| 整形外科 | リウマチ科 | 形成外科 皮膚科 |
| 泌尿器科 | 放射線科 | 脳神経外科 脊髄脊椎外科 |
| 救急科 | 病理診断科 | リハビリテーション科 麻酔科 |



交通アクセス



駐車場のご案内

- ご来院の際は400台収容可能な駐車場をご利用ください。
- 外来受診・お見舞い
 - 4時間まで……………100円
 - 以降1時間毎に……………200円
 - 検査・手術付添等に関わる長時間滞在
 - 8時間まで……………100円
 - 以降1時間毎に……………200円

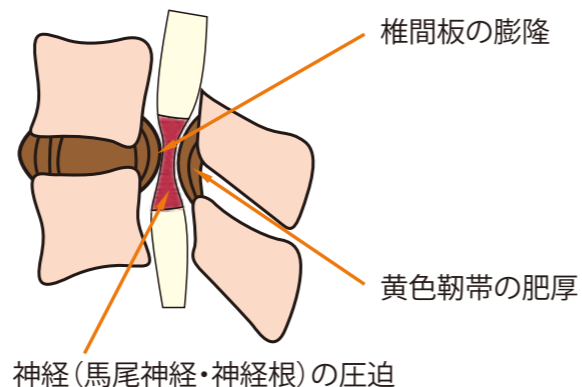
新小文字病院 🔍 検索

E-mail: info@shinkomonji-hp.jp
http://www.shinkomonji-hp.jp

Design NPO法人列島会
創造館クリエイティブハウス 印刷事業部

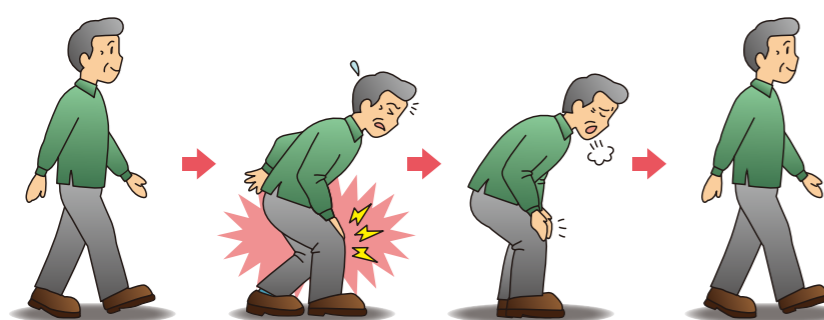
ようぶせきちゅうかんきょうさくしょう 腰部脊柱管狭窄症とは？

- 腰の神経のとおり道が狭くなる病気です
- 足に痛みやしびれが出てきます
- 特にふとももやふくらはぎに痛みがでます



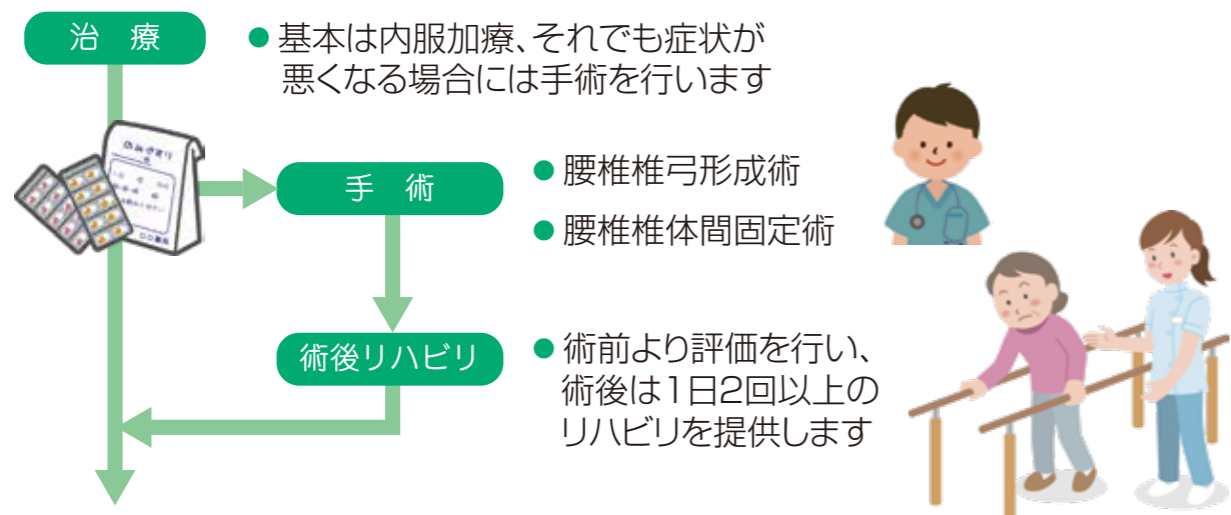
具体的な症例

かんけつせいはいこう 間欠性跛行



- 歩いているとだんだん足の痛みやしびれが強くなります
- しばらく休憩するとよくなります
- 歩きだすとまた足の痛みやしびれが強くなります
- 上記を繰り返します

治療の流れ



足のしびれや痛みでお悩みの方は、いつでもご相談ください。

手術や術後リハビリの詳細は、特設ホームページ(新小文字病院 脊髄脊椎外科治療センター)をご覧ください
<http://center.shinkomonji-hp.jp/>

脊髄脊椎外科治療センター



脊髄脊椎外科医長
久壽米木 亮



脊髄脊椎外科医師
守本 純



脊髄脊椎外科医師
岡元 彰平



高橋 雄一
副院長
兼 脊髄脊椎外科治療センター長
兼 脊髄脊椎外科主任部長



治療センターで扱う 主な疾患

- ▼ 頸椎性脊髄症
- ▼ 頸椎椎間板ヘルニア
- ▼ 腰部脊柱管狭窄症
- ▼ 腰椎椎間板ヘルニア
- ▼ 椎体骨折(圧迫骨折)
- ▼ 脊髄損傷

当センターのご案内

受付時間 午前 8:30 ~ 11:30
午後 2:00 ~ 5:00

診療時間 午前 9:00 ~ 12:00
午後 2:00 ~ 5:00

休診 日曜・祝日、月・木・土曜午後

- 診療科や曜日等により、変更になる場合や予約が必要となる場合がございますので、事前にお問い合わせください。また、メールでの診療予約は受け付けておりませんので、必ず電話でお問い合わせをお願いします。
- 急患の方はこの限りではありません。
- 予約診療以外の方の受付時間は 8:30~11:00 となります。
- 脊髄脊椎外科では新患の方(初めての受診の方)でも予約をお取りしています。待ち時間短縮のためにも事前に予約をお取り下さい。
- ご予約希望の患者様は 093-391-1001 (病院代表) へお電話下さい。

脊髄脊椎外科診療体制		月	火	水	木	金	土
予約外の新患・再診受付 午前 8:30 ~ 11:00	午前	久壽米木 岡元	久壽米木 岡元	高橋 守本	守本	高橋 久壽米木	小川 担当医
新患でも予約可能です (午後は予約のみとなります)	午後	-	久壽米木(予約)	高橋(予約)	-	高橋(予約)	-

現在新型コロナウイルス感染症が流行しています。しかし、感染症は新型コロナウイルス感染症だけではありません。春から夏にかけて、あるいは夏に、また冬に流行するものなど、様々なものがあり、私たちは年間を通して感染症と向かい合わなければなりません。

そこで今回感染対策の基本として、手洗いとマスクの着用を取り上げました。手洗いについては感染予防効果がある事は皆さん周知の通りです。



しかしマスクについてはそのみの対策では予防効果が不十分で、手洗いと組み合わせることで初めて予防効果を期待することができます。

正しい手洗い

正しいタイミングで

手洗いで大切なことは正しいタイミングで正しい手洗いを行う事です。厚生労働省は、新型コロナウイルス感染症対策の中で、下記の5つのタイミングをあげています。食中毒予防のため、調理の前を追加して手洗いの実施をお願いします。

正しい手洗い

次に正しい手洗いの方法ですが、シャボン玉石けんさんが紹介されています。手洗いで不十分となりやすい、爪先、指の股、親指、手首が適切に実施されるよう工夫された内容となっています。文字や写真だけでは、覚えにくいと思いますので、同社が手洗いというも公開しています。ぜひご覧ください。

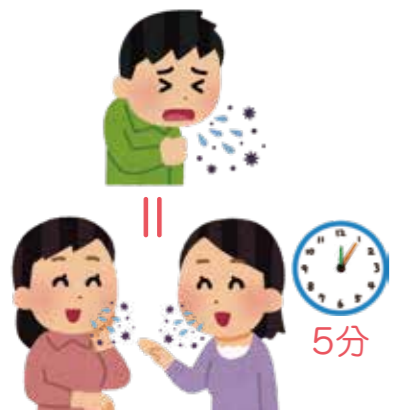
手洗いの、5つのタイミング

公共の場所から帰った時	咳やくしゃみ、鼻をかんだ時	ご飯を食べる時 前後!	病気の人のケアをした時	外にあるものに触った時	調理の前
-------------	---------------	----------------	-------------	-------------	------

マスク着用について

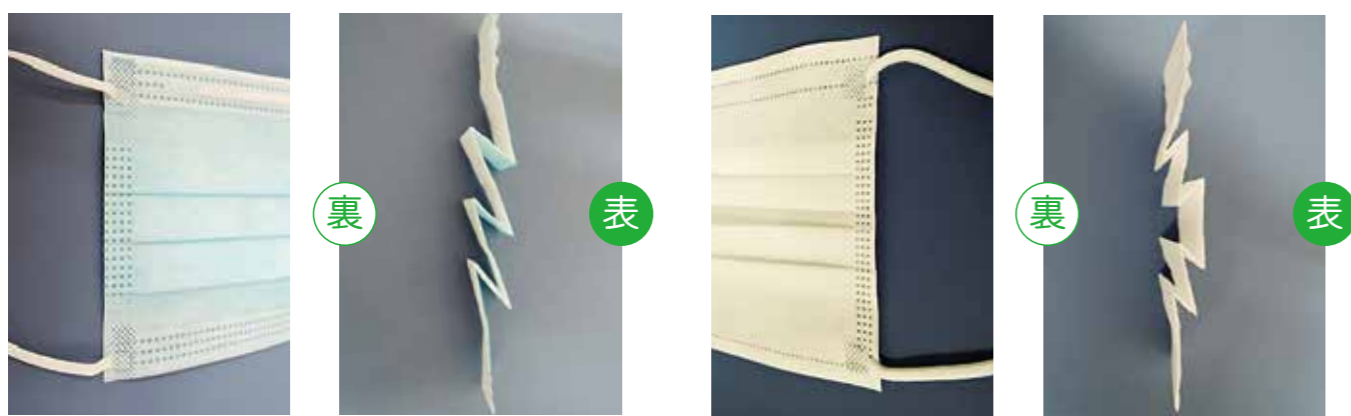
次にマスクです。一般にサージカルマスクといわれるマスクは、5μm(飛沫の大きさ)の粒子を95%以上カットする能力があります。この能力は正しく着用されていなければ十分な効果を得ることができません。隙間の空いたマスク、鼻の出たマスク、会話の時にずらしたマスクなどは発生した飛沫抑制を阻害してしまいます。

飛沫はくしゃみ(約4万個)をしたときや、咳(約3千個)をするときに発生します。また会話を5分すると、1回咳をしたのと同じ量の飛沫が発生するといわれています。正しく着用することが大切です。ポイントは下記の要領です。



マスクをする時

- 裏と表を間違えない
- マスクを鼻の形に曲げ、きちんと伸ばし、隙間を作らない
- マスクをずらさない



折り目で判断し、ゴムの付き方で判断しない

折り目が1方向でない場合、メーカーの推奨を確認



手あらいのしかた 30秒が目安です。KRICT 北九州地域感染制御チーム × シャボン玉石けん

- みずでしっかり手をあらって、それからせっけんをつけます。
- 手のひらをあらいます。
- 手のこうをあらいます。
- ゆびのあいだをあらいます。
- ゆびさきをあらいます。
- おやゆびをあらいます。
- 手くびをあらいます。
- みずでしっかりながします。
- 手をふいてかわかします。

1) ワクチンnet「感染症がはやる季節」https://www.wakuchin.net/disease/season.htmlより引用(一部改訂)
 2) Y's Square感染対策情報レター「日常的なマスク着用による感染予防効果について」参照
 3) 厚生労働省ホームページ「国民の皆さまへ(新型コロナウイルス感染症)」より引用
 4) シャボン玉石けんホームページ「シャボンちゃんの手あらいうた」https://www.shabon.com/
 5) World Health Organization:Natural ventilation for infection control in health-care settings. Atkinson J, et al, eds.WHO Publication/Guidelines, 2009.

感謝、感謝

マスク等医療資材のご提供
差し入れに対するお礼



園児からのメッセージ

メッセージなどを多数いただきました。このようなご配慮をいただきましたことに、新小文字病院の職員一同は、この紙面をお借りして、心より御礼を申し上げます。

ご提供いただきました医療資材は大切に使用させて頂き、効率的な運用を心掛けてまいります。

6月1日現在、北九州市では感染の第二波を迎えて混乱している状況です。医療現場のスタッフにとって、地域の皆様からの温かいご支援、ご声援は何よりの励みになります。当院は今後も安全、安心な医療体制の確保に努めるとともに地域の皆様の健康で安全な生活が保たれるよう、全力を挙げて支援してまいります。ありがとうございました。

(総務課)



マスクなど医療資材の提供

防護ガウンの提供

6階の整形外科・形成外科病棟師長の吉野貴子と申します。当病棟に入院される患者さんの9割以上は手術を受けられる方で、骨折などの急性疾患や加齢に伴う関節の変形から起こる慢性疾患、外表や傷をきれいに治す形成外科領域の手術を受けられる患者さん方の術前・術後の看護に力を入れていきます。特に日常生活指導(装具の取り扱いや禁忌肢位)に重点を置きながら、患者さんがどのような治療やリハビリを望まれているかを、素早くキャッチし、その目標を叶えられるように不足しているところを補い、手助けするのが私たちの仕事です。他の診療科に比べると命に係わる重症例は少なく、回復されて退院または次のリハビリ病院へ転院される方が多く、日に日に元気になり日常生活がで



病棟シリーズ 第6回
整形外科・形成外科病棟師長 吉野貴子

きるまでに回復されるなど、患者さんの回復が目に見えるようになることが私達の一番のやりがいにつながります。患者さんは退院後も機能回復のためのリハビリが続きますが、ご自身も大変な苦勞を強いられませんが、今回の新型コロナウイルス感染症の発生の際には、そのような方々より、いち早く数多くのお手紙で激励のお言葉を頂き支えられました。この場をおかりしてお礼申し上げます。このようなかかりあいを持つのも整形外科・形成外科特有のものだと思っています。



当院では、4月初めに院内でクラスターが発生し、患者様や地域の皆様にご迷惑とご不安を与えてしまいました。同月下旬には病院再開を果たすことができました。これもひとえに皆様方のご支援のお陰だと深く感謝いたしております。

また、新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、複数の医療関係者や企業・団体、個人の方からマスクなどの医療資材のご提供のほか、弁当など飲食品の差し入れ、幼稚園児から励ましの

かかりつけ医紹介 ②

若松区で5月に開業



地域に貢献できる親しみやすい優しい丁寧な医療

佐藤りさ眼科

クリニックの特徴と特色・概要

2020年5月8日に若松区白山で開業いたしました。佐藤理沙です。

お隣には70年続く実家の内科・北崎医院があり、生まれ育った北九州市で家族一同協力し、地域の皆様に少しでも貢献できますよう内科と眼科で連携しながら日々診療に励んでおります。

当院では、一般診療および白内障手術、緑内障手術、網膜疾患治療、レーザー治療、また子供の近視抑制治療も行っておりますので、幅広い年齢層の患者様に適した治療が可能です。

一般的に眼の症状がなくても、40歳以上の患者様は年に1回は眼科を受診し、眼底検査を受けた方がよいと推奨されております。また、当院では、OCTという機器を導入しておりますので、緑内障や加齢黄斑変性、糖尿病網膜症などの様々

な網膜疾患をすばやく早期発見することが可能です。

さらに、白内障手術にはセンチュリオンという新しい機器を導入しております。この機器の導入により眼球内圧を一定に保ち、小さい創口で負担を最小限にし、安定性と安全性を高めて手術を行うことができます。詳しくは、当院のホームページをお時間のあるときに是非ご覧頂けると幸いです。

新小文字病院との連携について

新小文字病院の副院長兼整形外科主任部長の佐藤元紀は夫であり、診療科は違いますが共に医師として助け合い医療を行っております。北崎医院での転倒の患者様や疾患の増悪の際は、いつも、どの科の先生にも素早い対応をして頂き、とても感謝しております。新小文字病院には眼科がございませんが、眼科疾患にも内科や

今後の目標と仕事をすることで心がけていきます

脳外科疾患と関連するものも多く、今後、さらなる連携を築き、よりよい医療をお届けできれば、と考えます。

女医であるからこそできる細かい気配りと話しやすさ、丁寧な診療と手術を心がけています。患者様が普段の生活でどのようなことでお困りか、しっかりと聞いて話し合い、その患者様一人ひとりに適した治療を行います。

地域の皆様へのメッセージ

見えにくいけど眼の手術は怖い、と思い踏みとどまられている患者様や、眼のことで少しでもお困りのことがある患者様は、まずはお気軽に御来院ください。

今回、開院に当たりこれまで八幡済生会病院で部長を務め培ってきた技術や経験を最大限に活かし、皆様に少しでもお役に立てますよう、精一杯努力して参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

佐藤りさ眼科



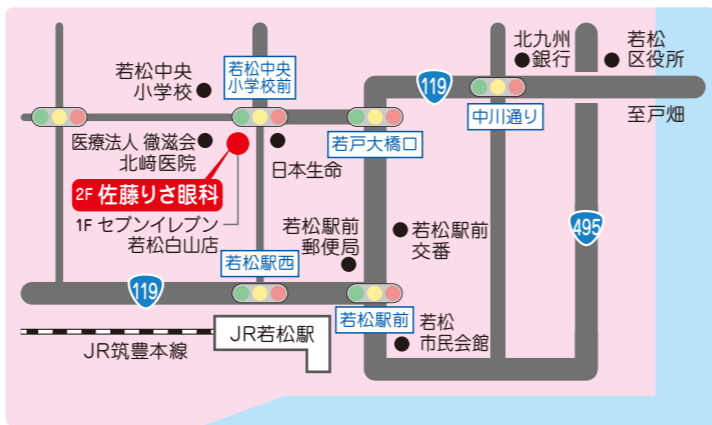
院長 佐藤 理沙

学歴 H18 福岡大学医学部卒業

略歴 福岡和白病院 研修
福岡大学病院 眼科入局
福岡日赤病院
福岡大学筑紫病院
八幡済生会病院 部長
こやのせ眼科、産業医大若松病院
新小倉病院など勤務

資格・専門医等

- 日本眼科学会 認定眼科専門医
- ポトックス資格医
- オルソケラトロジー受講
- 身体障害者福祉法 第15条指定医
- 難病指定医



住所 〒808-0035 福岡県北九州市若松区白山1-2-3 メイプルビル2F
TEL 093-752-1655
診療科 眼科

受付時間	月	火	水	木	金	土
午前 8:30~12:00	○	手術	○	○	○	○
午後 13:30~16:20	○	○	○	手術	○	—

● 日曜日、祝日、土曜午後/休診 ※ 土曜日の診療は隔週のみ
※ホームページアドレス <https://sato-r-eye.com/>